

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成26年度建設副産物再利用方策等検討業務
業 務 概 要	本業務は最近の建設副産物の動向について調査・整理を行うとともに、「平成24年度建設副産物実態調査」の結果を踏まえ、「次期建設リサイクル推進計画（関東地域版）」に盛り込むべき施策の企画検討に資する基礎資料及び「次期建設リサイクル推進計画（関東地域版）」の原案を作成するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成26年9月9日
契 約 業 者 名	(株)日本能率協会総合研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区芝公園三丁目1番22号
契 約 金 額	¥8,640,000円（税込み）
予 定 価 格	¥8,974,800円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、予定管理技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画その他、特定テーマに関する技術提案を含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 株式会社日本能率協会総合研究所は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのにふさわしい業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 （ 自 ）	平成26年9月10日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成27年3月25日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。